

東北大学学士課程

ディプロマ・ポリシー

東北大学では、次に掲げる目標を達成した学生に学士の学位を授与する。

- ① 専門分野に関する知識及び学問分野全体への興味関心と幅広い知識に基づく複眼的視野を有している
- ② 教養ある社会人としての素養を備え、専門分野特有の技能を生かして社会に貢献できる
- ③ グローバル社会において、指導的・中核的役割を果たす自覚と展望を持ち、基礎能力を備えている

【説明】

ディプロマ・ポリシーでは、学習成果を3つの領域（知識、能力、態度）に整理し、卒業時の学生に期待される状態を記述している。①の後段と②の前段は全学教育に、①の前段と②の後段は専門教育に主に対応している。態度について示した③は、中期目標にある「指導的・中核的役割」という表現に則し、学士課程卒業段階の現実的な目標として「自覚と展望」と表現している。なお、形式的かつ実質的な卒業要件としては、所定期間の在学と必要単位の修得が求められるが、ここでは敢えて省略している。

東北大学大学院博士課程前期2年の課程及び修士課程

ディプロマ・ポリシー

東北大学では、次に掲げる目標を達成した学生に修士の学位を授与する。

- ① 広い視野と専門的知識・技能に基づいて、専攻分野において独創的な研究を遂行する能力又は高度に専門的な職業に従事できる能力を有している
- ② 社会的及び学問的ニーズを踏まえつつ、高い倫理と責任をもって、社会の発展に貢献することができる
- ③ 国際的視野とコミュニケーション能力を有し、それによって世界水準を目指す研究成果を発信すること、又は高度に専門的な職業に活かすことができる

【説明】

博士課程前期2年の課程及び修士課程のディプロマ・ポリシーは、学士課程までの成果を踏まえつつ、課程修了時に学生が達成すべき目標として、「研究遂行能力・高度専門職業能力」、「倫理・責任と社会貢献」、「国際的発信力」の3つに整理した。

①では、「東北大学グローバルビジョン」が掲げる「高度教養教育」の確立・展開を踏まえ、その成果として学生が「広い視野」を獲得できるように促すとともに、各専攻分野の専門教育を通して高い専門性を修得し、研究者もしくは高度専門職業人として能力を発揮できるようになることを目指している。

②では、高度な専門人材として、近年社会的に要請される倫理と責任を備えるとともに、社会の進歩や発展に寄与する能力を獲得・発揮できるようになることを目指すものとなっている。

③では、「東北大学グローバルビジョン」において本学が目指す目標として「ワールドクラスへの飛躍」が謳われていることに鑑み、研究成果のレベルを示す表現として、ワールドクラスの高い卓越性を志向する「世界水準」を採用している。

東北大学大学院博士課程後期3年の課程及び医・歯・薬学履修課程

ディプロマ・ポリシー

東北大学では、次に掲げる目標を達成した学生に博士の学位を授与する。

- ① 豊かな学識と高度の専門的知識・技能に基づいて、専攻分野において自立して独創的な研究を遂行し指導できる能力、又は高度に専門的な職業に従事できる卓越した能力を有している
- ② 社会的及び学問的ニーズを踏まえつつ、独自の発想や高い倫理と責任をもって、社会及び学問の発展に貢献することができる
- ③ 高度な国際的視野とコミュニケーション能力を有し、世界水準の研究成果を発信し、それによって国内外における当該分野の研究を先導すること、又は高度に専門的な職業のリーダーとして当該職域を牽引することができる

【説明】

博士課程後期3年の課程及び医・歯・薬学履修課程のディプロマ・ポリシーは、前期課程（修士課程）と同様、課程修了時に学生が達成すべき目標として、「研究遂行能力・高度専門職業能力」、「倫理・責任と社会貢献」、「国際的発信力」の3つに整理した。加えて、本ディプロマ・ポリシーでは、前期課程（修士課程）よりもさらに高度なレベルに到達することを目指す表現になるように配慮している。

①では、本学の「高度教養教育」で養われた豊かな学識と、専門教育・研究指導を通して培った高度の専門的知識・技能を背景に、自立した研究者として独創的な研究を遂行し、将来後進の指導を担うことのできる能力、あるいは高度専門職業人として求められる卓越した能力を発揮できるようになることを目指すものとなっている。

②では、博士課程後期3年の課程又は医・歯・薬学履修課程を修了した高度な専門人材として、近年社会的に要請される高い倫理と責任を備えるとともに、独自の発想をもって社会及び学問の進歩や発展に能力を発揮できるようになることを目指すものとなっている。

③では、前期課程（修士課程）で示したワールドクラスの卓越性した「世界水準」の研究成果を発信できることに加え、それに基づいて、国内外の多様な場で各専攻分野を先導できる研究リーダーとしての能力育成の必要性を表現している。

東北大学大学院専門職学位課程

ディプロマ・ポリシー

東北大学では、次に掲げる目標を達成した学生に専門職学位を授与する。

- ① 専攻分野における専門知識を修得し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した実務能力を有している
- ② 社会的ニーズを踏まえつつ、高い職業倫理をもって、社会の発展に貢献することができる
- ③ 国際的視野とコミュニケーション能力を有するとともに、自己の教養と専門性を深めるよう常に研鑽に努めることができる

【説明】

専門職学位課程のディプロマ・ポリシーは、学士課程までの成果を踏まえつつ、課程修了時に学生が達成すべき目標として、「深い学識・実務能力」、「職業倫理と社会貢献」、「自己研鑽」の3つに整理した。

①では、専門職大学院設置基準第2条を踏まえ、法曹・会計・公共政策等各分野の高度専門職業人として求められる専門知識の修得に加え、「深い学識と卓越した実務能力」を備える必要性に言及した。

②では、高度専門職業人が備えておくべき専門性の一つを「高い職業倫理」と表現し、それをもって社会の進歩や発展に寄与する能力を獲得する必要性を表現している。

③では、科学技術の高度化やグローバル化を背景に多様な経験や国際的視野を有する高度人材に対する社会的要請が高まっていることに鑑み、高度専門職業人としての専門分野の特性に応じた「国際的視野とコミュニケーション能力」の獲得に加え、常に教養と専門性を深める自己研鑽に努める必要性を表現した。